

2023年 司法試験結果

2023年 司法試験の合格率は45.3% !

初の「在学中受験」、合格率は 59.5% !

旺文社 教育情報センター 2024年4月1日

2023年の司法試験は受験者 3,928 人、合格者 1,781 人で、合格率は 45.3%だった。2023 年はこれまでとは異なる点が大きく 3 点ある。①試験日程が 2 か月後ろ倒し(5 月⇒7 月)、②法科大学院在学中の受験が可能になった、③法曹コース出身者の受験初年度、という点だ。

②の合格率は「在学者=59.5%」で「修了者=32.6%」を大幅に上回った。③の法曹コース出身者の合格率も 65.2%で非常に高い結果となった。

(本記事のデータはすべて法務省、法曹コースのデータのみ文科省発表資料による)

●2023年 司法試験の概要

【試験実施】 2023年7月12日・13日・15日・16日

【合格発表】 2023年11月8日

【受験者数】 3,928人(対前年27.4%増)

【合格者数】 1,781人(同26.9%増)

【合格率】

・全体 … 45.3% (同0.2ポイントダウン)

・既修者 … 49.7% (同2.0ポイントアップ)

・未修者 … 19.4% (同2.0ポイントダウン)

【合格者男女比】

・男性 … 1,257人(70.6%)

・女性 … 524人(29.4%)

■2023年 合格状況

	法科大学院 修了		同 在学中	
	既修者	未修者	既修者	未修者
受験者数	1,598	907	913	157
合格者数	670	147	578	59
合格率(%)	41.9	16.2	63.3	37.6

■過去3年間の試験結果

	2021年	2022年	2023年
受験者数	3,424	3,082	3,928
合格者数	1,421	1,403	1,781
合格率(%)	41.5	45.5	45.3

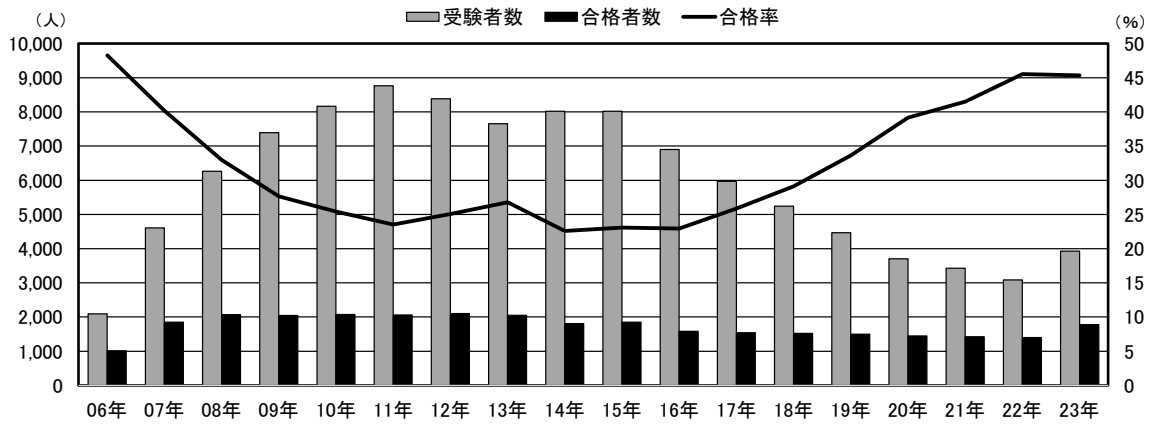
●2023年 法科大学院別 合格状況

法科大学院	全体			法科大学院 既修者コース				同 未修者コース			
	受験者数	合格者数	合格率 (%)	修了		在学中		修了		在学中	
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
北海道法科大学院	74	28	37.8	22	11	20	12	25	2	7	3
東北法科大学院	82	25	30.5	42	11	22	10	17	4	1	0
筑波法科大学院	51	17	33.3	14	9	4	4	28	3	5	1
千葉法科大学院	63	13	20.6	37	12	3	1	22	0	1	0
東京法科大学院	315	186	59.0	99	69	108	83	83	23	25	11
一橋法科大学院	180	121	67.2	87	56	60	54	21	5	12	6
横浜国立大法科大学院	18	0	0.0	2	0	0	0	16	0	0	0
金沢法科大学院	13	3	23.1	6	2	0	0	7	1	0	0
静岡法科大学院	1	0	0.0	0	0	0	0	1	0	0	0
名古屋法科大学院	89	42	47.2	28	14	27	19	30	8	4	1
京都法科大学院	275	188	68.4	110	81	104	86	47	13	14	8
大阪法科大学院	182	78	42.9	83	43	47	25	46	8	6	2
神戸法科大学院	146	71	48.6	80	42	42	26	18	2	6	1
島根法科大学院	1	0	0.0	0	0	0	0	1	0	0	0
岡山法科大学院	33	12	36.4	7	3	7	5	16	2	3	2
広島法科大学院	22	5	22.7	11	4	2	0	6	1	3	0
九州法科大学院	94	22	23.4	45	14	17	6	26	0	6	2
熊本法科大学院	3	0	0.0	0	0	0	0	3	0	0	0
琉球法科大学院	34	3	8.8	5	0	3	1	25	2	1	0
東京都立大法科大学院	75	11	14.7	51	6	18	3	6	2	0	0
大阪公立大法科大学院	31	6	19.4	7	1	4	3	16	1	4	1
北海学園大法科大学院	3	0	0.0	1	0	0	0	2	0	0	0
青山学院大法科大学院	10	0	0.0	4	0	0	0	6	0	0	0
学習院大法科大学院	43	8	18.6	28	5	6	2	9	1	0	0
慶應義塾大法科大学院	310	186	60.0	137	82	119	86	40	13	14	5
駒澤大法科大学院	27	2	7.4	10	1	0	0	14	1	3	0
上智大法科大学院	48	11	22.9	25	5	8	4	13	1	2	1
成蹊大法科大学院	3	1	33.3	0	0	0	0	3	1	0	0
専修大法科大学院	35	10	28.6	8	3	5	2	20	5	2	0
創価大法科大学院	37	12	32.4	11	6	7	4	15	1	4	1
大東文化大法科大学院	5	0	0.0	0	0	0	0	5	0	0	0
中央大法科大学院	229	90	39.3	116	37	71	44	37	6	5	3
日本大法科大学院	86	12	14.0	44	5	18	4	21	2	3	1
法政大法科大学院	60	15	25.0	34	6	6	1	19	8	1	0
明治大法科大学院	106	29	27.4	62	21	19	5	25	3	0	0
立教法科大学院	15	1	6.7	6	1	0	0	9	0	0	0
早稲田大法科大学院	389	174	44.7	177	77	131	76	66	13	15	8
神奈川大法科大学院	1	0	0.0	0	0	0	0	1	0	0	0
関東学院大法科大学院	0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0
桐蔭横浜大法科大学院	13	2	15.4	0	0	0	0	13	2	0	0
愛知大法科大学院	6	2	33.3	0	0	0	0	6	2	0	0
中京大法科大学院	2	0	0.0	0	0	0	0	2	0	0	0
南山大法科大学院	19	3	15.8	9	0	1	1	9	2	0	0
名城大法科大学院	6	0	0.0	0	0	0	0	6	0	0	0
京都産業大法科大学院	1	0	0.0	0	0	0	0	1	0	0	0
同志社大法科大学院	87	29	33.3	55	17	19	10	11	2	2	0
立命館大法科大学院	110	20	18.2	79	20	12	0	16	0	3	0
関西大法科大学院	55	7	12.7	33	4	3	1	17	1	2	1
近畿大法科大学院	7	1	14.3	0	0	0	0	7	1	0	0
関西学院大法科大学院	31	5	16.1	13	2	0	0	18	3	0	0
甲南大法科大学院	22	0	0.0	9	0	0	0	12	0	1	0
西南学院大法科大学院	6	1	16.7	0	0	0	0	6	1	0	0
福岡大法科大学院	21	2	9.5	1	0	0	0	18	1	2	1
法科大学院合計	3,575	1,454	40.67	1,598	670	913	578	907	147	157	59
予備試験合格者	353	327	92.6								
総計	3,928	1,781	45.3								

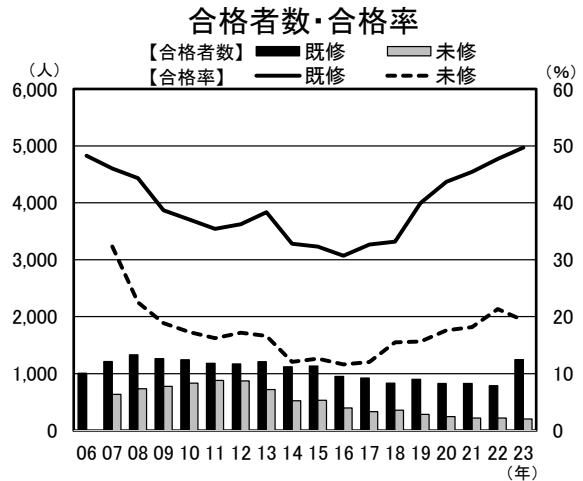
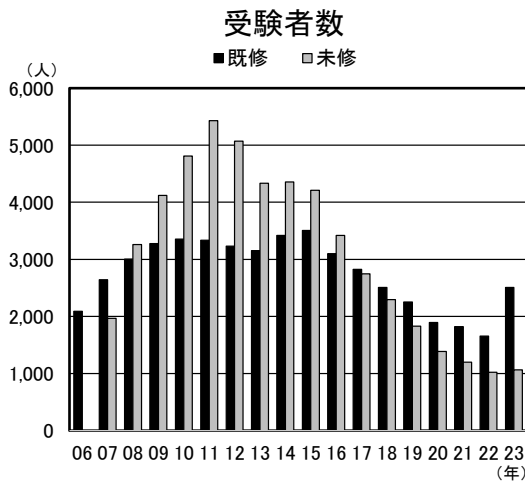
※校名変更に関わる大学は現校名で表記。

●受験者数等推移

【全体】



【既修・未修別】



2023 年は受験者数が大幅に増加した（対前年 27.4%増）。法科大学院在学中の受験者が加わったためだ。在学中の受験者は 1,070 人で全体の 27.2%を占める。合格者も同様に大幅増となった（同 26.9%増）。

在学者の合格率は高く、「修了者＝32.6%」に対して「在学者＝59.5%」。中でも既修者コース在学者の合格率は 63.3%で非常に高い結果となった。

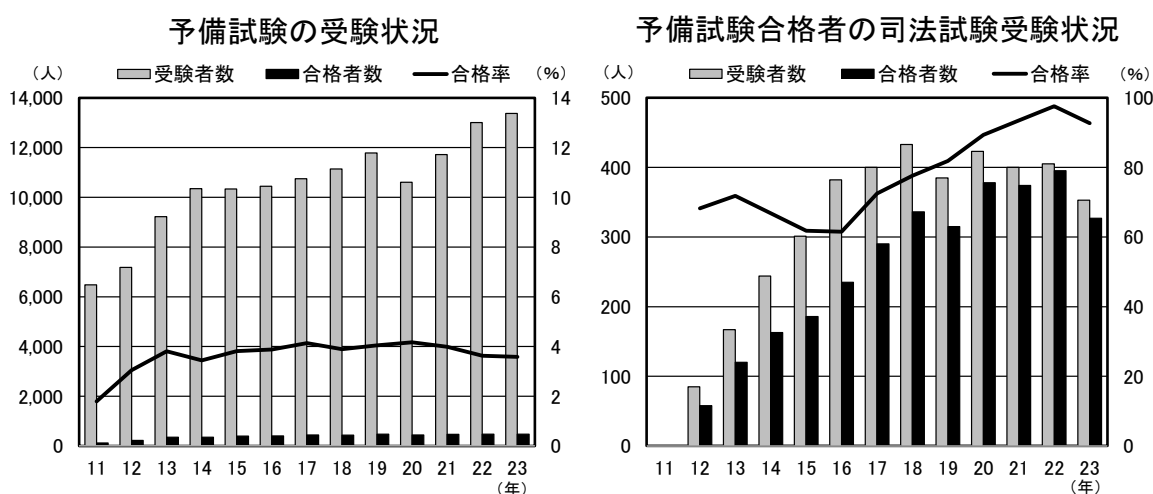
特に毎年高い合格率を出しているトップ層の大学院では在学中受験の傾向が強い。受験者が 100 人以上いる大学院で在学者の占有率が 4 割を超えているのは東京大（42.2%）、一橋大（40.0%）、京都大（42.9%）、慶應義塾大（42.9%）だ。

2024 年以降の司法試験はこうした在学中の合格組が抜けていくので、修了者の受験者数は減り、修了者の合格率も低下すると予想される。

また、本年度から「法曹コース」出身者の受験も加わった。これは法学部等に設置されたコースで3年で卒業が可能。その後、法科大学院の既修者コース（2年）に進学して法曹をめざす。2020年度からスタートした制度で（対象は2019年度入学者から）、法科大学院在学中の司法試験受験が認められたこととあわせて、本年度が初の受験となった。

結果はP.1の表「2023年 合格状況」の「在学中（既修者）」に含まれており、受験者187人、合格者122人で合格率は65.2%。前述の既修者コース在学者の合格率63.3%をさらに上回る結果となった。

● 予備試験結果



予備試験合格者の司法試験の合格率は92.6%で非常に高い。しかしそもそも予備試験が極めて難関で合格率はわずか3.6%だ。

2023年の予備試験は受験者数が過去最高で13,372人（対前年2.8%増）。しかし内訳を見ると法科大学院生は496人で例年と比べて半減している（対前年53.5%減）。これは在学中の司法試験受験が認められるようになった影響だろう。

(2024.04 石井)